

# 金子耕式のファミリートーク

北海道・東北・沖縄県にて好評放送中!!

その21



## ■今と昔の違いに気付く

私の講演会には、子育てについて不安や悩みを抱えた親御さんたちが大勢集まって来られます。でも、きつと50年前だったら、子育ての講演会も、そもそも私の番組も必要なかったことでしょう。いったい、昔は今と何がどう違っていったのでしょうか？いくつつか、際立った違いを上げることができます。

第一に、今よりもずっと子だくさんの家庭が多かったのです。

第二に、物質的にずっと貧しく、なにをするにも今より格段に不便で手間や時間がかかりました。

第三に、どこの家庭でもたいてい同じ間に家族が一緒に食事をしていました。

さて、ここから見えて来ることは何でしょうか？

第一に、子どもの数が多ければ、幸いにも親は一人一人の子どもに必要以上の世話を焼くことはありません。少子化の時代の親たちは、5人も6人も子どもを育てるなんて大変すぎて無理だと感じるかもしれません。それが、それくらいの人数になると、親が面倒を見てやれない分は、上の兄弟が世話をするのが当たり前でした。

第二に、物質的に貧しく不便な時代には、たとえ子どもであっても家族の一員として自分のできる役割を担ったのです。これは、子どもたちの自立心や責任感を大いに養いました。

第三に、電子レンジなどという文明の利器がなかった時代ですから、食事ができたから冷めないうちに家族みんなで食卓を囲んだのです。そこでは、毎日豊かな団らんがあった、それによって家族のつながりが強められたのです。

人と人がネットをつながる今の時代は、実はなかなか本当の人間関係を築くことが難しいのです。誰かとつながっているようでも、実際には孤独を感じている若者たちがとても多いのです。

さて、こういう時代に子育てをしている現代の親たちは、今お話ししたとおり、家庭環境が決定的に変わって来ていることをしっかりと認識する必要があるでしょう。その上でいま、子どもたちに何をすべきか、何をしてはいけないかをよく考えてみる必要があるのです。

## ■この時代に逆行する子育てのすすめ

50年前、つまり私が6才の子どもだった頃と比べたら、この時代は便利になりました。私は感じます。私は、子育ての講演会でしばしば「この時代の家庭と子育てに必要なこと」についてお話しします。その中で、いったい何がこの時代の子育てに最も必要かと言え、それは、なによりもまず良い親子関係を築くことだと考えています。でも、その親子関係が、今の時代はほとんど注意してないと、うまく築けないのです。なぜでしょうか？ 私は、今の時代の物質的な豊かさ、過剰な便利さが、大きな原因の一つだと考えています。

ところで私は、倉本聡さんの大ファンで、「北の国から」というテレビドラマを何度くり返し見たか分りません。あのドラマを通して、私は子どもの幸せのために何が一番大切か、大いに考えさせられました。ドラマの中では貧しさや究極的な不便さが、親子の心を一つにしていく過程が感動的に描かれています。親はもちろん子どもたちも、自分ができるお手伝いをして自分の役

割を果たさなければ、生きて行けないのです。

でも、そうやって親子が協力しながら生活することで、時間と感動を共有することになるのです。そして、それを通して親を尊敬する気持ちや信頼関係や心の絆が結ばれていくのです。

そう考えると今の時代は、豊かになりすぎ便利になりました。子どもたちのお手伝いも、あまり必要なくなってしまうました。ご飯を炊くのは炊飯器がやってくれ、お風呂を湧かすのはボタン一つです。親がよほど意図的に子どもたちに役割を与えなければ、彼らはただ自分たちの遊びに夢中になるだけです。

しかし、それでは豊かな親子関係は築けません。そうなると、親が子どもに良いアドバイスを与えようとしても、残念ながら子どもたちの心に入っていないのです。だから良い子育てを願うなら、敢えてこの時代の豊かさや便利さに、ある程度逆行する覚悟が必要かもしれません。

大好評発売中

「いま子育てに必要なこと」

四六判並製本  
229P 中西出版  
●定価 1,365円



「家族に贈るとっておきの話」Vol.1～3



四六判変形上製本  
Vol.1: 151P  
Vol.2: 148P  
Vol.3: 149P  
●定価(各) 1,575円

ラジオ番組「金子耕式のファミリートーク」を編集したコラム集。FFJのスタッフで元アナウンサーの金子耕氏が自らの子育て経験に加え、日本の現状とニーズに合わせたショートメッセージをお届けします。